平成29年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場会社名	櫻島埠頭株式会社	上場取引所	東
コード番号	9353	URL	http://www.sakurajima-futo.co.jp/
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)平井　正博	
問合せ先責任者	(役職名)取締役（総務担当）	(氏名)増田　康正	(TEL)(06)-6461-5331
四半期報告書提出予定日	平成28年11月11日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無

四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成29年３月期第２四半期の連結業績（平成28年４月１日～平成28年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年３月期第２四半期	1,979	△10.6	△27	―	△4	―	△19	―
28年３月期第２四半期	2,213	0.5	36	―	61	182.5	66	523.7

(注)　包括利益　29年３月期第２四半期　△39 百万円（　―%）　28年３月期第２四半期　19 百万円（△71.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
29年３月期第２四半期	△1.28	―
28年３月期第２四半期	4.40	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年３月期第２四半期	5,043	3,429	68.0
28年３月期	5,440	3,484	64.0

(参考) 自己資本　29年３月期第２四半期　3,429 百万円　28年３月期　3,484 百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
28年３月期	―	―	―	1.00	1.00
29年３月期	―	―			
29年３月期(予想)			―	―	―

(注)　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

※　平成29年３月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

３．平成29年３月期の連結業績予想（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	4,300	△3.7	20	△76.4	60	△54.9	50	△67.9	3.33

(注)　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：　無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　―　社（社名）　、除外　社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（注）詳細は添付資料３ページ、「２.サマリー情報(注記事項)に関する事項(３)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年３月期２Ｑ	15,400,000株	28年３月期	15,400,000株
②　期末自己株式数	29年３月期２Ｑ	383,108株	28年３月期	382,432株
③　期中平均株式数（四半期累計）	29年３月期２Ｑ	15,017,375株	28年３月期２Ｑ	15,018,768株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 平成29年３月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …………………………………………………………………… 2
（１）経営成績に関する説明 …………………………………………………………………………… 2
（２）財政状態に関する説明 …………………………………………………………………………… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……………………………………………… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……………………………………………………………… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ………………………………………… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ………………………………………… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……………………………………… 3
（４）追加情報 …………………………………………………………………………………………… 3
３．四半期連結財務諸表 ……………………………………………………………………………………… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …………………………………………………………………………… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……………………………………… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ………………………………………………………… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …………………………………………………………10
（継続企業の前提に関する注記） ……………………………………………………………………10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……………………………………………10
４．補足情報 …………………………………………………………………………………………………11
（１）生産、受注及び販売の状況 ………………………………………………………………………11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間のわが国経済は、一部企業収益や雇用環境に改善が見られるものの、イギリスのEU離脱問題や中国の過剰生産、新興国の成長の減速から、我が社の主要取扱商品である資源、素材原料などを含め世界全体の貿易量は伸び悩み、円相場も100円を超えた程度で推移するなど、実態経済にも影響が出ており、景気の先行きは一層不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、より質の高い物流サービスを提案、お客様ニーズにフレキシブルに対応する一方、新規のお客様や新規貨物の誘致勧誘を行うなど、積極的な営業活動に取り組みました。

しかしながら、当第２四半期連結累計期間においては、長期に亘り取組んだ液体貨物の貨物運送業務が前年同期に終了したことや、危険物倉庫が新規のお客様の準備のために休止中であることなどにより、売上高は19億７千９百万円となり、前年同期に比べ２億３千３百万円、10.6％の減収となりました。

売上原価につきましては、荷役関係諸払費や減価償却費が減少したことなどから、17億８千３百万円となり、前年同期に比べ１億７千８百万円、9.1％の減少となりました。また、販売費及び一般管理費については、外形標準課税の負担増などにより２億２千３百万円、前年同期に比べ８百万円、3.9％の増加となりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の営業損失は、２千７百万円（前年同期は、３千６百万円の営業利益）となり、受取配当金を収受したことなどにより、経常損失は４百万円（前年同期は、６千１百万円の経常利益）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、構内の一部の事務所を撤去し今後の石炭などばら貨物の増加に備えての野積場として活用することに伴い減損損失を計上したことから、１千９百万円（前年同期は、６千６百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

（ばら貨物セグメント）

ばら貨物については、主要貨物のうち石炭は復調し海上運送業務は増加したものの、コークスの取扱数量が減少したことから、荷役業務や陸上運送業務が減少し、ばら貨物セグメントの売上高は10億７千２百万円となり、前年同期に比べ１千２百万円、1.1％の減収となりました。

（液体貨物セグメント）

液体貨物については、全体的に荷動きが低調に推移したほか、工業原料油の運送業務が前年同期中に終了したことや重油タンクの特殊作業が減少したことから、液体貨物セグメントの売上高は４億４千４百万円となり、前年同期に比べ１億７千８百万円、28.6％の大幅な減収となりました。

（物流倉庫セグメント）

物流倉庫については、危険物倉庫が新荷主に備えた設備改良により休止中ですが、冷蔵倉庫での売上高が前年同期比伸長したため、物流倉庫セグメントの売上高は４億４千９百万円となり、前年同期に比べ４千３百万円、8.9％の減収に留まりました。

（その他のセグメント）

その他のセグメントの売上高については、主に売電事業により、前年同期並みの１千３百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は50億４千３百万円となり、前連結会計年度末に比べて３億９千６百万円減少しました。これは当社敷地の借地料に係る前払費用（流動資産その他）が増加するなどしたものの、借地料の支払などにより現金及び預金が減少したほか、減価償却の実施などにより有形固定資産が減少するなどしたことによるものです。

負債合計につきましては、約定弁済が進み長期借入金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べて３億４千１百万円減少し、16億１千４百万円となりました。

純資産合計につきましては、利益剰余金の減少などにより前連結会計年度末に比べて５千５百万円減少し、34億２千９百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは前払費用の増加額などにより３億４千５百万円の資金減少となりました。投資活動によるキャッシュ・フローでは有形固定資産の取得による支出などにより９千７百万円の資金減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローでは、１億５千４百万円の資金減少となりました。これらの結果、当第２四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は４億３千万円となり、前連結会計年度末に比べて５億９千７百万円減少しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、３億４千５百万円の資金減少（前年同四半期は２億１千２百万円の資金減少）となりました。これは減価償却費を１億２千２百万円計上するなどしたものの、前払費用の増加額が２億７千９百万円となったほか、前連結会計年度末に未払であった修繕費等の支払などによりその他の営業活動によるキャッシュ・フローが１億２千５百万円減少したことなどによるものです。なお、前払費用については、当社敷地に係る借地料の下半期６ヶ月分（10～３月分）を９月に支払っております。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローでは有形固定資産の取得による支出を４千３百万円行ったことなどから９千７百万円の資金減少（前年同四半期は１千１百万円の資金増加）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローでは短期借入による収入が５千万円あったものの、短期借入金及び長期借入金の返済による支出が１億７千２百万円、配当金の支払額が１千４百万円あるなどしたため１億５千４百万円の資金減少（前年同四半期は２億７百万円の資金減少）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年３月期の連結業績予想につきましては、平成28年５月13日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。ただし、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号　平成28年６月17日）を第１四半期連結会計期間に適用し、平成28年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更が当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月31日）を第１四半期連結会計期間から適用しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,028,076	430,965
売掛金	381,924	377,997
有価証券	49,995	69,998
貯蔵品	21,809	22,949
その他	40,317	323,400
貸倒引当金	△3,041	△2,735
流動資産合計	1,519,083	1,222,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,212,744	1,155,941
その他	575,212	544,277
有形固定資産合計	1,787,957	1,700,219
無形固定資産		
のれん	5,698	4,749
その他	184,416	182,787
無形固定資産合計	190,115	187,536
投資その他の資産		
投資有価証券	1,508,974	1,493,936
その他	433,968	439,444
投資その他の資産合計	1,942,942	1,933,380
固定資産合計	3,921,015	3,821,135
資産合計	5,440,098	5,043,712
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	194,924	176,343
短期借入金	20,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	289,530	259,550
未払法人税等	15,677	7,458
賞与引当金	35,957	30,545
その他	367,985	207,828
流動負債合計	924,074	731,725
固定負債		
長期借入金	466,400	344,220
役員退職慰労引当金	66,483	68,283
環境対策引当金	59,221	57,731
退職給付に係る負債	2,076	2,736
資産除去債務	20,657	20,811
その他	417,059	389,194
固定負債合計	1,031,898	882,977
負債合計	1,955,973	1,614,703

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成28年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成28年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	1,940,679	1,906,462
自己株式	△54,399	△54,502
株主資本合計	3,021,442	2,987,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,683	441,887
その他の包括利益累計額合計	462,683	441,887
純資産合計	3,484,125	3,429,009
負債純資産合計	5,440,098	5,043,712

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
売上高	2,213,198	1,979,371
売上原価	1,961,179	1,783,057
売上総利益	252,019	196,314
販売費及び一般管理費	215,275	223,627
営業利益又は営業損失（△）	36,743	△27,313
営業外収益		
受取利息	585	476
受取配当金	23,237	23,437
その他	9,553	7,518
営業外収益合計	33,376	31,433
営業外費用		
支払利息	7,292	5,447
その他	1,044	3,147
営業外費用合計	8,336	8,594
経常利益又は経常損失（△）	61,782	△4,474
特別利益		
固定資産売却益	2,864	39
保険解約返戻金	3,733	－
ゴルフ会員権売却益	3,229	－
特別利益合計	9,827	39
特別損失		
減損損失	－	13,975
固定資産除売却損	3,800	142
特別損失合計	3,800	14,117
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	67,809	△18,551
法人税、住民税及び事業税	2,516	1,958
法人税等調整額	△764	△1,310
法人税等合計	1,752	648
四半期純利益又は四半期純損失（△）	66,057	△19,200
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	66,057	△19,200

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	66,057	△19,200
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△46,369	△20,795
その他の包括利益合計	△46,369	△20,795
四半期包括利益	19,687	△39,996
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,687	△39,996

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成27年４月１日 至 平成27年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成28年４月１日 至 平成28年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	67,809	△18,551
減価償却費	158,567	122,263
のれん償却額	949	949
減損損失	－	13,975
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,170	△306
賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,563	△5,412
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	715	660
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	667	2,775
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△54,111	1,800
環境対策引当金の増減額（△は減少）	△2,098	△1,489
受取利息及び受取配当金	△23,822	△23,914
支払利息	7,292	5,447
保険解約損益（△は益）	△3,733	－
ゴルフ会員権売却損益（△は益）	△3,229	－
売上債権の増減額（△は増加）	85,666	3,926
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,652	△1,139
仕入債務の増減額（△は減少）	△46,003	△18,581
未払又は未収消費税等の増減額	△32,104	△29,439
前払費用の増減額（△は増加）	△274,528	△279,739
その他	△96,999	△122,144
小計	△222,348	△348,919
利息及び配当金の受取額	23,820	23,912
利息の支払額	△7,151	△5,384
法人税等の支払額	△6,630	△14,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	△212,309	△345,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,104	△43,747
投資有価証券の取得による支出	△29,976	△34,918
その他	65,747	△18,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,666	△97,093
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	50,000
短期借入金の返済による支出	－	△20,000
長期借入金の返済による支出	△177,520	△152,160
リース債務の返済による支出	△6,630	△8,668
自己株式の取得による支出	－	△102
配当金の支払額	△15,049	△14,960
その他	△8,725	△8,725
財務活動によるキャッシュ・フロー	△207,926	△154,617
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△19
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△408,570	△597,110
現金及び現金同等物の期首残高	808,200	1,028,076
現金及び現金同等物の四半期末残高	399,629	430,965

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①　生産及び受注の状況

該当事項はありません。

②　販売実績

作業別売上実績をセグメント別に示すと次の通りであります。

セグメント	前第２四半期連結累計期間（平成27年4月～平成27年9月）			当第２四半期連結累計期間（平成28年4月～平成28年9月）			前連結会計年度（平成27年4月～平成28年3月）		
	数量（千ﾄﾝ・千KL）	金額（千円）	構成比（%）	数量（千ﾄﾝ・千KL）	金額（千円）	構成比（%）	数量（千ﾄﾝ・千KL）	金額（千円）	構成比（%）
ばら貨物セグメント									
荷役業務	1,404	449,870		1,373	411,744		3,158	975,799	
海上運送業務	256	184,048		340	249,726		636	462,866	
野積保管業務	1,446	73,982		1,780	82,220		3,257	187,085	
倉庫保管業務	189	86,125		178	82,427		370	168,853	
陸上運送業務		203,776			159,035			381,455	
その他業務		86,658			86,941			185,776	
計		1,084,462	49		1,072,097	54		2,361,836	53
液体貨物セグメント									
荷役業務	376	96,178		299	81,130		687	184,320	
保管業務	609	334,854		631	340,518		1,142	670,396	
陸上運送業務		47,555			－			47,555	
その他業務		143,628			22,501			171,111	
計		622,216	28		444,150	22		1,073,383	24
物流倉庫セグメント									
(危険物倉庫)									
荷役業務		2,583			－			3,582	
保管業務		53,199			－			106,398	
その他業務		1,149			－			1,809	
小計		(56,931)	(3)		(－)	(－)		(111,789)	(2)
(低温倉庫)									
荷役業務		239,384			245,180			492,412	
保管業務		57,499			49,999			114,999	
その他業務		360			360			720	
小計		(297,244)	(13)		(295,540)	(15)		(608,132)	(14)
(冷蔵倉庫)									
荷役業務		37,113			48,084			80,800	
保管業務		56,701			59,663			114,184	
陸上運送業務		4,308			4,993			8,892	
その他業務		1,037			863			2,717	
小計		(99,162)	(4)		(113,605)	(6)		(206,595)	(5)
(食材加工施設)									
保管業務		39,605			40,143			79,748	
小計		(39,605)	(2)		(40,143)	(2)		(79,748)	(2)
計		492,943	22		449,289	23		1,006,266	23
その他									
その他業務		13,576	1		13,835	1		22,550	0
合　計		2,213,198	100		1,979,371	100		4,464,037	100
液体貨物セグメント 品種別内訳									
石油類	(336)	(514,488)	(83)	(263)	(340,905)	(77)	(606)	(860,084)	(80)
白油	159	130,029		121	122,626		289	255,257	
重油	119	242,392		85	127,104		196	373,881	
工業原料油	35	115,985		34	65,248		66	175,662	
アスファルト	21	26,081		21	25,926		54	55,282	
化学品類	(40)	(107,727)	(17)	(36)	(103,244)	(23)	(80)	(213,299)	(20)
計	376	622,216	100	299	444,150	100	687	1,073,383	100